先輩への手紙

天花寺 宏忠さん

無沙汰しております。相変わらずご夫婦でゴルフ三昧ですか。

私も少しやっていますが、飛距離は落ちるし、目は見えず、足はガクガク、老いですね。

せめて頭に若さをと思い、友人が代表のパソコンサークル 豊齢研ITサロン会津（以下、会津）に入れて貰っています。

現役時代は先輩に怒られながらコンピュータシステムを立ち上げましたが、今は楽しみながらパソコンをいじっています。

本会は同世代の集まりなので、とても楽しい会ですよ。会員は知識の吸収に熱心ですが、私は会員の方々とわいわいがやがや言っている事が楽しくて、パソコンは二の次です。

女性は左脳と右脳を結ぶ脳梁が太いと言いますよね、その為か女性会員は優秀で良く知っています。先輩ともメールの交換をしましょうか、もっとも先輩はキーボードアレルギーでしたね。これからは熟年世代にとって頭脳の活性化、ストレス解消と元気でいる為にはパソコンをいじること、と思いますよ。

先輩、今からでも遅くありません。ゴルフばかりでなくパソコンも努力ですよ。また 御便りします。お元気で。

天花寺 宏忠

豊齢研との出合と仲間づくり

長岡 寛孝さん

豊齢研ITサロン会津に入会して一年六ケ月になりました。退職して一年半が過ぎ、何をやろうか目標が定まらないまま、我が家のパソコン共々粗大ゴミ化しそうになっていた時に、友人の岩崎氏の紹介がきっかけでした。

長谷川代表の懇切丁寧な指導と気配り、会員皆様の暖かい雰囲気にすぐ溶け込んでしまいました。毎日カルチャーショックを受けながら、ワードでのチラシや絵（ガキ作成から インターネット・Eメールまで出来るようになった。最近ではデジタルカメラで取り込んだ画像処理もできるところまで上達しました。

入会三ケ月後の七月には、長谷川代表に、我が家の時代遅れのパソコンをグレードアップして、インターネット接続してもらい、失礼をも省みずに、会員の方にEメールを送信して無事着信したときが、この会に入れた幸せを感じたときでした。

まさに、第二の人生の仲間作りの始まりを実感した瞬間でした。

その後、二人の娘が転勤と結婚のため神奈川県へ引越したのを機に、Eメールで娘達との絆を確かめているこのごろです。

最近では町内の友人・知人のサークルの案内書や予算書作成を依頼されることがあり、勇気づけられています。

これからも皆様の技術を吸収して、自分流に楽しく続けていきたいと思いますので、今まで同様に、今後ともよろしくお願いします。

長岡 寛孝

絵を入れたメールを送りたい

結城啓子

私が『パソコンを始めよう。』と思ったのは、夫が講習会から帰って来て二階に上がり、暫く降りて来ない。

復習しているのか、本を読んだり紙にメモをしている姿を見て、ボケ防止に私もやってみようか。と言う単純な動機からスタートしました。

NTTの二階での学習は楽しかったです。入力した文字に色をつけたり、文字を斜めにしたり、中央や左右に移動したり、拡大したり、毎回の学習がとても楽しみでした。

文章も書けるようになり、ガキの横書きも縦書きもテキストを見ながら出来ます。表も作れるし、メールの送信もできるようにご指導いただきました。「ここまで出来ればもういいか。」と自己満足していました。

私からのメールは文字だけです。それでいいと思っていました。しかし、シンガポールの従妹から来るメールは、夜景で空から星が次々と降ります。私のメールは、伝言で読んでしまえば終わりです。絵が入っていると、色々な思いが広がっていきます。この喜びは格別でした。私も絵を入れてメールを送りたい！と思うようになりました。

十月から、また勉強しようかな！というと、賛成してくれました。楽しいメールを送れるようになる日を夢見つつ、学習していきたいと思っております。

私どものインターネットホームページです
http://www.aizu.gr.jp/it-salon/

ITサロンに入って

佐藤勝彦

仲間に入れて頂いてから、もう一年半になりました。この間あんまり出席も出来なくて、申し訳ないと思っておりますが、また私自身としては、大変楽しく過ごさせて頂いております。と言うのも私はパソコンを始めて何年にもなるのですが、一人で暗中模索をしてきたせいか、サッパリ上達とは縁のないパソコン生活をしてきました。

今も相変わらずですが、仲間に入れて頂いてからは「こう云う場合はどうするの？」などと聞かれると あれ・どうするんだっけ？」などと戸惑うこともチョイチョイでした。そこで、サロンの先輩方に「どうするんでしたっけ？」などど聞いたりして「あ～そうでしたネ」と改めて覚えると云ったこともしばしばでした。また、自分では気が付かなかった楽しさも教えていただきました。例えばメロデーや動く映像付きのEメールです。メールが一段と楽しくなりました。いろんな事をお互い教え合いながら、皆でパソコンをいじるのは誠に楽しい事だと感じさせられたりしています。

また、もうひとつ、入会させて頂いて良かったと思う事は、長谷川代表さん始め、ベテランの方の多く居られることです。その方々が、いつでも後ろに控えていただいているのを感じることです。入会前までは一人でパソコンを操作していると変な状態になってしまいパニックに陥る事がしばしばありましたが、今ではいざとなれば自分には強い味方がついていると思えることで、少なくてもパニックに陥る事がなくなりました。更に今まで未知の分野でクリック出来なかったものもクリック出来るようになると、新しい発見などもあり、パソコンの楽しみも一段と増え嬉しくなってしまいます。

その他、グループ活動が少なくなりがちな生活に彩りを添えて頂けるので大変有り難く思っております。これからも、このようなグループを大切に又グループの方々と楽しく行ければと思うこの頃です。

マイライフを楽しむためにチャレンジ？

本田 靖子

パソコンを始めようと思った最初のきっかけは、主人の古いパソコンが、そこにあったからです。そして、貝沼先生のお誘いもあり、豊齢研に参加する事ができました。

どんな機種でもこなせるという知識のなかった私は、古いパソコンの「太郎」では操作がはかどらず、とうとう無理して新しいパソコンを購入してしまいました。

文書作成から図形描画、メールの送受信などとやればやるほど奥が深く、いつも目を見張る思いでした。

そして、うなずきながらくり返し、感動しながらチャレンジするという学習の連続でした。

まだまだ初心者で、思うようにできない場面が多い状態です。しかし、理事の方々から親切に優しく手ほどきを受け、励ましていただき、おかげさまで自分から楽しみながらチャレンジして行くことができるようになりました。本当にありがとうございました。

これからもあせらないで一つ一つの操作をクリアして、コンピューターファッションを身につけて、現代人の仲間についていけたらと思います。

そして、自分の世界を広げながらマイライフをエンジョイして行きたいと思います。

本田 靖子さん　高橋 春恵さん

四苦八苦の私

高橋 春恵

「こんなに月日が経ったのに、一体私は何をマスターしたのかしら？」と、自問自答しています。

今頃は、ある程度の操作が難しくなくこなせる、はずでした。

しかし、現実さにあらず。たかがパソコンされどパソコンです。私の思いとは裏腹にまったく別の画面が出てきます。

パソコンに向き合いの教室の皆さんの姿勢には、余裕さえ感じられ、なお焦ってしまいます。困った、困った、お手上げです。

いつもこんな繰り返し。こわごわ手を挙げると先生方は飛んで来て下さり、私の愚問にあきれた顔も見せず答えてくださいます。

パソコンイコールゲームの私が、メールを打ち、初めてつながったときの感動は、今も鮮やかに覚えています。五月から始まった初心者コースを受講しました。それまでなんとなく動かしていたパソコンの名称・機能などを改めて知る機会を得たことは、大変有意義なことでした。

チラシ作成は、その中で随分と学ぶ項目が入っていて、とても楽しく学習することが出来ました。私専用のパソコンを用意してくれた主人の手前、弱音ばかり吐いてもいられません。楽しみながらパソコンする、と云う程まだまだパソコンを知り得ていないのですが、主人との話題が一つ増えたことは嬉しい収穫です。

繰り返しの授業の中でも疑問質問すれば、すぐに対応していただけるのは、本当にありがたいです。私なりの歩幅で、ゆっくり、もう少し頑張ってみよう・・・そんな気持ちになっています。最近は、わいわいがやがやの雰囲気にどっぷりつかって、頭や指先が少々疎かになっています。が、先生、皆様、今後ともよろしくお願いします。

公民館祭り スナップ写真集

これは……こうするのと豊齢研会員の皆さん

エンデングをむかえ みんなで盆踊り

みなさん、ご苦労さん と 小澤中央公民館長さんと新国さん 赤のTシャツ